

和歌山県立 新宮高等学校同窓会報

磐 盾

第47号

令和2年3月2日発行
和歌山県立
新宮高等学校
同 窓 会
新宮市神倉三丁目2番39号

令和元年度

同窓会総会・講演会・懇親会

盛大に開催される

帝京大学スポーツ医科学センター教授・ラグビー部監督

岩出雅之氏(第二十八回卒)が記念講演

「信じて根を張れ、楯のボールは信じる者の前に落ちてくる」

十月二十一日(月)午後五時三十分より、新宮信用金庫五階大ホールにおいて、令和元年度同窓会総会、講



演会、懇親会が開催された。総会では、夏山晃一同窓会長、前田成穂校長の挨拶の後、矢熊敏男常任幹事を議長として議事に入った。事務局からの事業報告、会計からの会計報告、監査からの監査報告がなされ、それぞれ承認された。今年度は二年を任期とする役員の改選が行われ、五期十年の長きに渡り会長の職を務められた夏山晃一氏のご退任された。新たに西哉素史氏(第三十七回卒)が会長に推薦され、全会一致で承認、新会長に就任した。また、副会長においても、國見一郎氏(第二十九回卒)、安達実氏(第三十回卒)、宮本薫氏(第三十五回卒)、糸川友子氏(第三十六回卒)が推薦され、新たに副会長として承認された。小憩後、岩出



雅之氏(第二十八回卒・帝京大学スポーツ医科学センター教授・ラグビー部監督)が、「信じて根を張れ、楯のボールは信じる者の前に落ちてくる」の演題で講演を行った。講演会終了後、小野俊二新中会理事の挨拶で懇親会が始まり、荒尾寛同窓会副会長の司会で同窓生同士が楽しい時間を過ごした。最後には、校歌を大合唱して懇親会は盛会のうちに終了した。なお、当日の募金活動に際しましては、多数の方に協力いただきましてありがとうございます。今年、一番新鮮なところでお話ししますと、九連覇が途切れて、とても悔しい学生たちの涙を見ましたし、僕も悔しかったです。もしこれが連覇を続けていたら、本当に気付かないうちに、大きな隙とか、自分たちが売りにしている学生たちを育てる組織の力が、どんなに逆に弱体化してたりとか。実際に、弱体化してきた部分があるという結果にもなっていると思うんですけど、負ける悔しさが自分を変えて、も



退任のご挨拶

前同窓会長 夏山 晃 一



同窓会会員の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は同窓会活動に対し、絶大なるご支援とご協力を賜りますこと、厚くお礼申し上げます。今年度の同窓会総会後の記念講演では、帝京大学ラ

成功だけじゃなくて、こういう悔しいものをしっかりとどれだけ自分のものにしていけるかということが大切だなと思いました。われわれは、どんな組織をつくって、どんな人間関係をつくって、どんなアプ

就任のご挨拶

同窓会会長 西 哉素史



同窓会会員の皆様方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より同窓会の活動に対しまして格別のご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。申し遅れましたが、私、昨

今年、一番新鮮なところでお話ししますと、九連覇が途切れて、とても悔しい学生たちの涙を見ましたし、僕も悔しかったです。もしこれが連覇を続けていたら、本当に気付かないうちに、大きな隙とか、自分たちが売りにしている学生たちを育てる組織の力が、どんなに逆に弱体化してたりとか。実際に、弱体化してきた部分があるという結果にもなっていると思うんですけど、負ける悔しさが自分を変えて、も

に実施されるロングハイキングに参加し、新宮高校一年生の生徒と共に世界遺産の熊野古道を歩かせて頂いております。九月の体育祭では、同窓会チームを結成して綱引きに参加し、また、学年のクラス対抗で行われる団体大縄跳びの優勝クラスに賞品を贈呈するなどの活動を行っております。彩雲祭では、ポップコーンの販売や作品の展示、講演会など、毎年、趣向を凝らして参加させて頂いております。昨年は、紀伊山地の霊場と参詣道が世界遺産に登録されて十五周年を迎えたことから、その資料展と講演会を行いました。また、秋には、総会と講

謝申しあげる次第です。会長就任十年間、副会長の皆様、常任幹事の皆様、同窓会員の皆様方に支えていただき、あつという間の十年間でした。今回、同窓会の会長を退任させて頂くことになりましたが、二年前から一般社団法人「新中会」会長を勤めさせて頂いておりますので、引き続き新宮高校卒業生として、微力ながらお役に立てたらと思っています。本年も同窓会の皆様と共に、新宮高校のより良い発展の為に頑張っていきたいと思っています。ありがとうございます。

れ、十年前の話なんです。四つていうのは、喜びをつくるってことです。Enjoyっていうのは、楽しむっていうふうには日本語でよく言いますけど、実は、ちょっとそういう意味じゃないんです。技術の面は、楽しむとまだ言えなかったんです。まだスポーツ界も、ちょっと歯を見せたら駄目な時代です、僕がいた頃。だから、楽しもうって言葉はないけど、Enjoyを伴ったいろいろなね。今は、Enjoyってなると、本当に楽しむということが氾濫していて、楽しむっていう言葉だけでいい顔します。去年なんか、前半、結構、差を付けられて負けてて、ハーフタイム帰ってきて、いろいろアプローチはあるんですけど、出ていくときに「楽しんでこいよ」って言ったたら、こつとして、みんな、ぐつという顔しました。今の子どもたちは、失敗、挫折を受け入れるっていうより、避ける。本当に、そこに目を向けない世代の人たち。ただ、僕は、楽しく活動させるけど、悩んで成長するかな。楽しくだけじゃなくて、その代わり悩ませる。いかに心のトレーニングをさせるか、これはもって技術力が要ります。そういう時代ですけど、アプローチをして、しっかりと可能性や夢を持たしていかないといけないかなと感じています。人間の頭なんて設計図みたいなもんですから、どう設計図を設定するかで大きい変わってきます。やっぱり、しっかりとしたことを教育していかなくちゃいけないけれども、思っているだけになっちゃうアクション生まれないです。僕、授業とか、ラグビー部の学生たちにも、(二面へ続く)

平成三十年度

一般社団法人新中会 第七回総会開催

夏山会長再選される

八月二十四日(土)の午前
十時三〇分より、ホテル浦
島において、一般社団法人
新中会の平成三十年度第七
回総会並びに懇親会が開催
された。

来賓に、宮井新宮高校教
頭、清岡新宮高校同窓会担
当、小久保閑東新中会会長



代理をお迎えし、総会員一
二七名、本人出席二三名、
委任状出席七七名、合計出
席数一〇〇名で会員総数の
過半数を超え決議が成立す
る旨の報告が西川副会長よ
りあり、新宮中学校歌を全
員で斉唱して総会が始まっ
た。最初に物故会員に対し
黙祷を捧げ、夏山晃一会長
からは、挨拶があった。夏
山会長は現在兼務している
同窓会会長について、就任
以来十年経過しており、今
期限りで退任する予定であ
る旨の報告があった。次い
で来賓の紹介があり、夏山
会長が議長となって議事
に入った。第一号議案の平成
三十年度事業報告として、
西川副会長から毎年実施し
ている行事等について説明
があった。次いで第二号議
案の決算報告を西川副会長
から説明され、また辻監事
より監査報告がありそれぞ
れ満場一致で承認可決され

た。第三号議案令和元年度
の事業計画については、当
法人の二本柱である新中山
の整備事業と、贅盾奨学金
の運営に重点をおいた計画
となっていること、減少傾
向にある会員の充実を図る
ことなど、西川副会長から
事業計画の説明が行われた。
また、令和元年度の予算に
ついては報告があり、それ
ぞれ異議なく承認された。
第四号議案の贅盾奨学金の
現状報告については和田理
事から平成二十八年度から
新規の申し込みがなく六月
末現在では七名の利用者で
融資残高は九、〇九〇千円
となっている旨の報告があ
り、第五号議案の「新中山」
の現状報告では水野理事か
ら、当面新中山は間伐の必
要がなく、林道の整備と新
中山神社付近の草刈などを
行った旨の報告があった。
次に各支部の現況報告に移
り、閑東新中会より小久保
会長代理が支部の現況報告
を行った。次いで夏山新宮
高校同窓会会長と宮井新宮
高校教頭並びに清岡同窓会
担当から、それぞれ現状を
報告された。理事、監事の
選任決議については、西川

副会長より定款二十三条の
規定により、本総会終結を
もって任期満了となるため
決議が必要である旨の提案
があり、新理事一名、重任
理事二十一名、重任監事二
名について、各候補者ごと
に賛否を諮ったところ、異
議なく全員選任された。以
上で総会は無事に終了し、
新会長を選任する理事会を
開催した。その結果夏山晃
一氏の再任に全員異議なく
承認された。

正午より懇親会へと移行
し、新中第三十九回卒の小
野俊二氏の乾杯の音頭で始
まり、終始にぎやかに、お
互いに昔話に花が咲き盛り
あがった。最後に全員で写
真撮影をして盛会裏に幕を
閉じた。

新しく役員になられた方々

●理事
1. 小野 俊二 重任
2. 原野 茂 重任
3. 坪野 一郎 重任
4. 宇井 規 重任
5. 田阪 一郎 重任
6. 角 雄治 重任
7. 和田 安司 重任
8. 水野 良橋 重任
9. 濱崎 卓也 重任
10. 夏山 晃一 重任

卓球部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 卓球競技の部
(団体戦)男子団体ベスト8、女子団体ベスト4 (ダブルス)男子
ベスト8[風間一誠(3-1)、南 大和(3-5)]、ベスト16[青木智洋
(3-5)、久保 慎之介(3-5)]、女子ベスト16[尾中凜音(3-3)、土橋
福実(3-5)]、(シングルス)男子ベスト16 風間一誠(3-1)、女子
ベスト16 尾中凜音(3-3) **近畿大会出場**=男子団体、女子団体
ダブルス 男子:風間一誠(3-1)、南 大和(3-5) 青木智洋(3-5)、
久保 慎之介(3-5)、女子:尾中凜音(3-3)、土橋福実(3-5) シン
グルス 男子:風間一誠(3-1) 女子:尾中凜音(3-3)
令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 バレーボール競
技の部 予選第1試合 VS和歌山東 2-0(25-3, 25-5) 予
選第2試合 VS桐蔭 2-0(25-11, 25-19) 決勝トーナメ
ント 1回戦 VS那賀 2-0(25-14, 25-17) 2回戦 VS南陵
1-2(17-25, 25-14, 25-23) 敗退 結果 ベスト16
令和元年度 和歌山県高等学校バレーボール選手権大会
予選第1試合 VS笠田 2-0(25-12, 25-2) 決勝トーナメント
1回戦 VS日高 0-2(11-25, 20-25) 敗退 結果 1回
戦敗退 令和元年度 和歌山県高等学校バレーボール新人大
会予選第1試合 VS橋本2-0(25-14, 25-22) 決勝トーナメント
第1試合 VS南部 2-0(25-20, 25-17) 第2試合 VS和
歌山商業 0-2(17-25, 17-25) 結果 ベスト16

バレーボール部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 剣道競技の部
(個人戦)(男子)1回戦敗退 下口直輝(2-1) 1回戦敗退 夏田
梧力生(1-2) (女子)1回戦敗退 松原七海(3-1) 令和元年度
和歌山県高等学校剣道学年別選手権大会 (個人戦)(男子)2
回戦敗退 下口直輝(2-1) 1回戦敗退 夏田 梧力生(1-2)
2019年度和歌山県春季陸上競技選手権大会 ○4×100mR 第
3位 小淵 菜々子(3-1)・辻 薫乃(3-1)・山田萌花(3-2)・久司侑
佳(3-4) ○4×400mR 第3位 小淵 菜々子(3-1)・辻 薫乃
(3-1)・山田萌花(3-2)・久司侑佳(3-4) ○200m 第4位 辻 薫
乃(3-1) ○100mH 第4位 久司侑佳(3-4) 第72回和歌山県
高等学校陸上競技対校選手権大会兼第72回全国高等学校陸上競
技対校選手権大会和歌山県予選会 ○4×100mR 第2位 小
淵 菜々子(3-1)・辻 薫乃(3-1)・柏木未有(3-2)・久司侑佳(3-4)
○4×400mR 第6位 小淵 菜々子(3-1)・辻 薫乃(3-1)・山田萌
花(3-2)・久司侑佳(3-4) ○400m 第6位 辻 薫乃(3-1) ○
走幅跳 第6位 柏木未有(3-2) ○100mH 第4位 久司侑佳
(3-4) 以上**近畿大会出場** 第52回和歌山県高等学校ユース
陸上競技対校選手権大会兼第52回近畿高等学校ユース陸上競技
対校選手権大会県予選会 ○800m 第5位 柴原 希(2-5) ○
1500m 第8位 柴原 希(2-5) ○三段跳 第8位 杉本幸輝
(1-1) ○3000mSC 第3位 生熊 大空斗(1-3) ○三段跳 第
4位 田崎皓聖(1-5) ○走幅跳 第7位 田崎皓聖(1-5)

剣道部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 バドミントン競
技の部 男子団体3位 ①対神島 3-0 ②対向陽 3-1 ③
対耐久 0-3 敗退、女子団体3位 ①対和歌山北 3-1 ②
対海南 3-0 ③対耐久 2-3 敗退、男子ダブルスベスト8
内野聖也(3-1)・大江俊介(2-3)、女子ダブルスベスト8 清水さ
や(3-2)・速水百恵(3-5) **国体選考会**=鈴木 凱(1-1) 第38回
全日本ジュニアバドミントン選手権大会和歌山県予選会 男子
ダブルス3位 戸石 連(2-3)・鈴木 凱(1-1)、男子シングルス3位
鈴木 凱(1-1) 第66回近畿高校バドミントン選手権大会県予
選会兼第48回全国高校選抜バドミントン大会県予選(一次予選)
男子団体ベスト8、女子団体3位、男子ダブルスベスト8 大江俊
介(2-3)・木村直人(1-1)、戸石 連(2-3)・鈴木 凱(1-1)、ベスト
12 室崎壮太(2-3)・矢熊一輝(2-2)、木村直人(1-4)・湊 幹太
(1-2)、男子シングルスベスト8 鈴木 凱(1-1)、ベスト12 戸石
連(2-3)、女子ダブルスベスト8 大井萌七(1-2)・花田沙季(1-1)、
ベスト12 谷口夏末(1-1)・村田 寿々菜(1-1)、女子シングルスベ
スト12 谷口夏末(1-1) **近畿高校バドミントン選手権大会** 出場
男子ダブルス出場 大江俊介(2-3)・木村直人(1-1)、戸石 連
(2-3)・鈴木 凱(1-1)、室崎壮太(2-3)・矢熊一輝(2-2)、木村直
人(1-4)・湊 幹太(1-2) 男子シングルス出場 鈴木 凱(1-1)、戸石
連(2-3) 女子ダブルス出場 谷口夏末(1-1)・村田 寿々菜(1-1)、
大井萌七(1-2)・花田沙季(1-1) 女子シングルス出場 谷口夏末
(1-1) 令和元年度和歌山県高等学校バドミントン新人大
会 1部男子シングルス 優勝 鈴木 凱(1-1)、1部男子ダブルス 3
位 戸石 連・鈴木 凱(2-3,1-1)、ベスト8 大江俊介・木村直人
(2-3,1-1)、1部女子ダブルスベスト8 大井萌七・花田沙季
(1-2,1-1)

陸上競技部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 バドミントン競
技の部 男子団体3位 ①対神島 3-0 ②対向陽 3-1 ③
対耐久 0-3 敗退、女子団体3位 ①対和歌山北 3-1 ②
対海南 3-0 ③対耐久 2-3 敗退、男子ダブルスベスト8
内野聖也(3-1)・大江俊介(2-3)、女子ダブルスベスト8 清水さ
や(3-2)・速水百恵(3-5) **国体選考会**=鈴木 凱(1-1) 第38回
全日本ジュニアバドミントン選手権大会和歌山県予選会 男子
ダブルス3位 戸石 連(2-3)・鈴木 凱(1-1)、男子シングルス3位
鈴木 凱(1-1) 第66回近畿高校バドミントン選手権大会県予
選会兼第48回全国高校選抜バドミントン大会県予選(一次予選)
男子団体ベスト8、女子団体3位、男子ダブルスベスト8 大江俊
介(2-3)・木村直人(1-1)、戸石 連(2-3)・鈴木 凱(1-1)、ベスト
12 室崎壮太(2-3)・矢熊一輝(2-2)、木村直人(1-4)・湊 幹太
(1-2)、男子シングルスベスト8 鈴木 凱(1-1)、ベスト12 戸石
連(2-3)、女子ダブルスベスト8 大井萌七(1-2)・花田沙季(1-1)、
ベスト12 谷口夏末(1-1)・村田 寿々菜(1-1)、女子シングルスベ
スト12 谷口夏末(1-1) **近畿高校バドミントン選手権大会** 出場
男子ダブルス出場 大江俊介(2-3)・木村直人(1-1)、戸石 連
(2-3)・鈴木 凱(1-1)、室崎壮太(2-3)・矢熊一輝(2-2)、木村直
人(1-4)・湊 幹太(1-2) 男子シングルス出場 鈴木 凱(1-1)、戸石
連(2-3) 女子ダブルス出場 谷口夏末(1-1)・村田 寿々菜(1-1)、
大井萌七(1-2)・花田沙季(1-1) 女子シングルス出場 谷口夏末
(1-1) 令和元年度和歌山県高等学校バドミントン新人大
会 1部男子シングルス 優勝 鈴木 凱(1-1)、1部男子ダブルス 3
位 戸石 連・鈴木 凱(2-3,1-1)、ベスト8 大江俊介・木村直人
(2-3,1-1)、1部女子ダブルスベスト8 大井萌七・花田沙季
(1-2,1-1)

平成31・令和元年度 文化クラブ成績

書道部

四国大学全国高校書道展 入選 中谷水優(2-3) 準特選 上久保
千夏(2-4) 岐阜女子大学全国書道展 奨励賞 中谷水優(2-3)、
上久保 千夏(2-4) 大東文化大学全国書道展 金賞 上久保 千夏
(2-4)

美術部

令和元年度和歌山県総合文化祭ポスター原画コンクール 最優秀
賞 前田ミク(3-4) 優秀賞 城村歌彩(3-1) 佳作 敷地ちる(2-4)
第30回読書感想画中央コンクール(県審査) 指定図書の部=最
優秀賞 松岡和也(3-4)、向山修太(3-4) 優秀賞 敷地ちる
(2-4) 自由図書部=優秀賞 高田千夏(2-2) 第31回読書感
想画中央コンクール(県審査) 指定図書の部=優秀賞 敷地ちる
(2-4) 自由図書部=優良賞 内村彩愛(2-2) 第45回 全国
高等学校総合文化祭 和歌山大会(紀の国わかやま総文2021)
ポスター原画 優秀賞 敷地ちる(2-4)

吹奏楽部

県吹奏楽コンクール大編成部門 銀賞 県アンサンブルコンテ
スト予選 金賞・地区代表3団体
第55回和歌山県高等学校邦楽連盟定期演奏会 出場 水野家入
部400周年記念事業での演奏

平成31・令和元年度 体育クラブ成績

レスリング部

令和元年度和歌山県高等学校総合体育大会レスリング競技
学校対抗戦 2位、個人対抗戦 優勝 51kg級 志村 宗(2-3)
60kg級 速水 勝太郎(3-5)、3位 65kg級 小林風斗(3-1)
71kg級 寺地智睦(2-2)、4位 71kg級 樺田 龍(1-2) **イン
ターハイ出場**=志村 宗(2-3)、速水 勝太郎(3-5) **近畿大会出
場**=志村 宗(2-3)、速水 勝太郎(3-5)、小林風斗(3-1)、寺地智睦
(2-2)、樺田 龍(1-2) 令和元年度第55回近畿高等学校レスリ
ング選手権大会 学校対抗戦 ベスト8、個人対抗戦(フリースタ
イル) 優勝 60kg級 速水 勝太郎(3-5)、2位 71kg級 寺
地智睦(2-2)、3位 51kg級 志村 宗(2-3)、個人対抗戦(グレ
コローマンススタイル) 3位 65kg級 小林風斗(3-1)、女子 2
位 53kg級 中川夏希(1-3)、3位 50kg級 小林潮音(1-2) **イン
ターハイ出場**=中川夏希(1-3) 令和元年度和歌山県高等
学校レスリング選手権大会 フリースタイル 51kg級 3位 志
村 宗(2-3)、60kg級 3位 近藤綾馬(1-3)、66kg級 2位 小
林風斗(3-1)、71kg級 2位 寺地智睦(2-2)、71kg級 3位
樺田 龍(1-2)、グレコローマンススタイル 51kg級 3位 志村 宗
(2-3)、66kg級 3位 小林風斗(3-1)、71kg級 2位 寺地智
睦(2-2)、71kg級 3位 樺田 龍(1-2) 令和元年度全国高等学
校総合体育大会レスリング競技大会三笠宮賜杯第66回全国高等
学校レスリング選手権大会 50kg級 中川夏希(1-3) 1回戦敗
退、51kg級 志村 宗(2-3) 2回戦敗退、60kg級 速水 勝太
郎(3-5) ベスト16 第35回全国高校生グレコローマンスタイル
レスリング選手権大会 51kg級 志村 宗(2-3) 1回戦敗退、
65kg級 小林風斗(3-1) 2回戦敗退、71kg級 寺地智睦(2-2)
3回戦敗退 令和元年度和歌山県高等学校レスリング新人大
会 学校対抗戦 3位 個人対抗戦 51kg級 2位 志村 宗
(2-3)、60kg級 2位 近藤綾馬(1-3)、65kg級 2位 寺地智
睦(2-2)、71kg級 2位 樺田 龍(1-2) **近畿ブロック大会出
場**(全員)

ラグビー部

平成31年度第6回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会
和歌山県大会兼第9回スポーツ伝承館杯和歌山県高等学校7人制
ラグビーフットボール大会 予選リーグ 1勝1敗 VS近大和歌
山7-26 VS那賀38-10、決勝リーグ 1勝1敗 VS田辺38-
0 VS和歌山北19-19 2位リーグ優勝 令和元年度和歌山県高
等学校ラグビーフットボール春季選手権大会 VS和歌山工業 0
-80 ベスト8 令和元年度 全国高等学校総合体育大会・第
99回全国高等学校ラグビーフットボール大会 VS和歌山北高校
41-14 勝利、VS近大和歌山 0-66 敗退 ベスト8 令
和1年度 和歌山県高等学校ラグビーフットボール新人大
会10人制の部 VS田辺高校 12-31 敗退

軟式野球部

令和元年度春季近畿地区高等学校軟式野球大会和歌山県予選
VS南部高校 1-3 ベスト4 第64回全国高等学校軟式野球選
手権和歌山大会 VS桐蔭高校 9-0、VS耐久高校 0-1 ベ
スト4 令和元年度秋季近畿地区高等学校軟式野球大会和歌山県
予選 VS南部高校 0-3 ベスト4

サッカー部

令和元年度和歌山県高等学校総合体育大会サッカー競技の部
VS串本古座 0-1 1回戦敗退 第98回全国高等学校サッカ
ー選手権大会和歌山大会 VS紀北工業 0-1 1回戦敗退

硬式野球部

令和元年度春季近畿地区高等学校野球大会和歌山県予選 VS高
野山 1-5 1回戦敗退 第101回全国高等学校野球選手権和
歌山大会 VS和歌山工 5-4 1回戦勝利、VS田辺工 3-
6×(延長13回タイブレーク)2回戦敗退 令和元年度県下高校野
球新人戦 VS桐蔭 2-11 1回戦敗退 令和元年度秋季近畿地
区高等学校野球大会県一次予選 VS智弁和歌山 1-8 1回戦
敗退

女子サッカー部

第28回全日本高等学校女子サッカー選手権大会和歌山大会 VS
神島 2-1、VS和歌山北 0-3 準優勝 令和元年度和歌山
県高等学校サッカー新人大大会女子の部 新宮・神島VS和歌山北
0-4 準優勝

ハンドボール部

平成31年度和歌山県春季ハンドボール選手権大会
令和元年度和歌山県高等学校総合体育大会ハンドボール競技の部
=近畿大会出場

ソフトテニス部

令和元年度和歌山県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技の部
男子団体戦 ベスト8 1回戦VS笠田高校 勝利、2回戦VS近大
新宮高校 勝利、3回戦VS田辺高校 敗北、女子団体戦 ベ
スト4 2回戦VS熊野高校 勝利、3回戦VS向陽高校 勝利、4回
戦VS信愛女子高校 敗北、男子・女子 団体戦=近畿ソフトテニ
ス選手権大会 出場

バスケットボール部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会バスケットボール
競技会 男子 2回戦敗退 ①対紀史館 89-27 勝利 ②
対和歌山北 43-106 敗退、女子 2回戦敗退 ①対粉河 49
-48 勝利 ②対箕島 34-97 敗退 令和元年度 和歌山
県高等学校バスケットボール新人大大会紀南地区予選 男子 優
勝 ①対新翔 90-57 勝利 ②対田辺工業 80-49 勝利
③対神島 85-57 勝利、女子 第3位 ①対熊野 73-
50 勝利 ②対田辺 46-138 敗退 令和元年度 和歌山県
高等学校バスケットボール秋季選手権大会 男子 初戦敗退
①対開智 49-61 敗退、女子 初戦敗退 ①対和歌山北
40-83 敗退 令和元年度 和歌山県高等学校バスケットボ
ール新人大大会 男子 ベスト8 ①対貴志川 78-54 勝利
②対桐蔭 65-62 勝利 ③対初芝橋本 23-97 敗退 女
子 2回戦敗退 ①対和歌山 92-63 勝利 ②対信愛 20-
173 敗退

空手道部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 空手道競技
男子団体組手 1回戦敗退、女子団体組手 第3位、男子個人
形 中村(2-5) 第3位、安間(2-4) 第5位、女子個人形 秦
(2-3) 第5位、女子個人組手 秦(2-3) 第5位 第33回和歌
山県高等学校空手道選手権大会 女子団体組手 一回戦敗退
令和元年度 和歌山県高等学校空手道新人大大会 女子団体組手
第3位、女子団体形 第3位、女子個人形 秦 優那(2-3)
第3位、男子個人形 中村創士(2-5) 準優勝、男子個人形
安間祥幸(2-4) 第3位 令和元年度 第39回近畿高等学校空手
道大会 女子団体組手 第5位

バドミントン部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 バドミントン競
技の部 男子団体3位 ①対神島 3-0 ②対向陽 3-1 ③
対耐久 0-3 敗退、女子団体3位 ①対和歌山北 3-1 ②
対海南 3-0 ③対耐久 2-3 敗退、男子ダブルスベスト8
内野聖也(3-1)・大江俊介(2-3)、女子ダブルスベスト8 清水さ
や(3-2)・速水百恵(3-5) **国体選考会**=鈴木 凱(1-1) 第38回
全日本ジュニアバドミントン選手権大会和歌山県予選会 男子
ダブルス3位 戸石 連(2-3)・鈴木 凱(1-1)、男子シングルス3位
鈴木 凱(1-1) 第66回近畿高校バドミントン選手権大会県予
選会兼第48回全国高校選抜バドミントン大会県予選(一次予選)
男子団体ベスト8、女子団体3位、男子ダブルスベスト8 大江俊
介(2-3)・木村直人(1-1)、戸石 連(2-3)・鈴木 凱(1-1)、ベスト
12 室崎壮太(2-3)・矢熊一輝(2-2)、木村直人(1-4)・湊 幹太
(1-2)、男子シングルスベスト8 鈴木 凱(1-1)、ベスト12 戸石
連(2-3)、女子ダブルスベスト8 大井萌七(1-2)・花田沙季(1-1)、
ベスト12 谷口夏末(1-1)・村田 寿々菜(1-1)、女子シングルスベ
スト12 谷口夏末(1-1) **近畿高校バドミントン選手権大会** 出場
男子ダブルス出場 大江俊介(2-3)・木村直人(1-1)、戸石 連
(2-3)・鈴木 凱(1-1)、室崎壮太(2-3)・矢熊一輝(2-2)、木村直
人(1-4)・湊 幹太(1-2) 男子シングルス出場 鈴木 凱(1-1)、戸石
連(2-3) 女子ダブルス出場 谷口夏末(1-1)・村田 寿々菜(1-1)、
大井萌七(1-2)・花田沙季(1-1) 女子シングルス出場 谷口夏末
(1-1) 令和元年度和歌山県高等学校バドミントン新人大
会 1部男子シングルス 優勝 鈴木 凱(1-1)、1部男子ダブルス 3
位 戸石 連・鈴木 凱(2-3,1-1)、ベスト8 大江俊介・木村直人
(2-3,1-1)、1部女子ダブルスベスト8 大井萌七・花田沙季
(1-2,1-1)

弓道部

令和元年度 和歌山県高等学校総合体育大会 弓道競技の部
(団体戦)男子団体4位、女子団体(Aチーム)優勝、女子団体(B
チーム)4位 (個人戦)(男子の部)8位 下西幸平(3-2) (女子
の部)3位 竹内裕賢(3-4)、4位 河野芽唯(3-4) 9位 片岡真菜
(3-3) **インターハイ出場**=女子団体(Aチーム) 竹内裕賢(3-4)
清瀬地 友菜(3-2) 河野芽唯(3-4) 大槻叶羽(2-2) 片岡真
菜(3-3) **近畿大会出場**= (団体戦)男子団体、女子団体(Aチ
ーム) (個人戦)(男子の部)下西幸平(3-2) (女子の部) 竹内裕賢
(3-4) 河野芽唯(3-4) 片岡真菜(3-3) 令和元年度県高校選
手権大会 (団体戦)男子団体(Aチーム)2位 宮本泰成(2-5)
久保奥 巧(2-5) 畑下昌輝(2-5)、男子団体(Bチーム)3位 安

1. 荒尾 寔 重任
2. 堀 喜代子(重任)
3. 生駒 寄支子(重任)
4. 西川 正修(重任)
5. 須崎 恵美(重任)
6. 南 紀子(重任)
7. 西 哉素史(重任)
8. 矢熊 敏男(重任)
9. 木戸 伸(重任)
10. 清原 直樹(重任)
11. 中谷 由佳(重任)
12. 國見 一郎 新任
13. 監事 治平(重任)
14. 辻 和雄(重任)

彩雲祭で写真展と 講演会・食物バザー を開催

同窓会では、九月
二十一日(土)に新宮
高校彩雲祭での同窓
会企画として、写真
展と講演会・食物バ
ザーを開催しました。
今年は、紀伊山地の
霊場と参詣道が世界
遺産に登録されて十
五周年を迎えたこと
から、『祝 世界遺
産登録十五周年』を

テーマとした写真展
を開催するとともに、
くの方々にご来場い
ただきました。
また、三年生を中
心に開催される食物
バザーでは、恒例の
キャラクターポッ
コーンを販売し、た
くさんの方にお買い
上げいただき、予定
していた数量を完
売することができま
した。

第四十回卒業生同窓会 開催

令和二年一月四日 ホテル浦島にて

令和二年一月四日、第四十回卒業生同窓会がホテル浦島鳳凰の間において開催されました。村上健実行委員長の挨拶に続き、懐かしい校歌斉唱、ご出席頂いた先生方への花束贈呈や菊池正子さんの乾杯で宴が始まりました。

今回は堤啓二先生、田中とよ子先生、歌保晴先生、塩崎一郎先生、瀧野秀二先生、榎本滋先生の六名の先生方にご出席頂き、高校時代の懐かしい話や近況報告に花を咲かせました。出席者は先生も含め一八八名。この日の為に遠方から帰郷してくれた同窓生もいました。懐かしく楽しい時間は瞬

く間に過ぎ、本館尚志さんの挨拶と万歳三唱で幕を閉じました。

二次会についてはホテル浦島亀宝の間に場所を移して行われました。

新宮高校第四十回卒業生の今後のますますのご活躍をお祈りし、また十年後元気に逢える事を願いながらこれからの人生を豊かに過ごして行きたいと思えます。

この日の為に何度も打ち合わせを行い、お世話頂いた実行委員各位、またご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。



9組



10組



土木・建築



1組



2組



3組



4組



5組



6組



7組



8組

※卒業生は、同窓会会員です。

一般社団法人新中会

山神祭(新中山神社)を斎行

一般社団法人新中会(会長 夏山晃一)は、令和になって最初の「山神祭」を十一月十六日午前十時より、南檜杖の新中山神社において斎行した。

当日は、稀にみる好天に恵まれ十六名の参加で厳粛に斎行された。

山神祭は、例年のごとく祭主に阿須賀神社の西宮司をお願いし、山の恵みに感謝し、木々の成長、防災祈願が行われた。

新宮高校からもご多忙の中、前田校長、宮井教頭、後呂事務局長、同窓会担当の高須先生に出席いただき、山神祭を盛り上げていただきました。心から感謝を申し上げます。

当日の出席者は、夏山会長、西川副会長、西理事(同窓会会長)、原野理事、和田理事、水野理事、濱崎理事、堺理事、南理事、中谷理事、中川監事、辻監事ほか高校関係四名と十六名の出席であった。



令和元年度 関東新中会総会

佐藤卓彌氏(四回卒)の講演

「甲子園大会出場の話」について

令和元年十一月十日正午より、ホテルアルカディア市ヶ谷(私学会館)にて令和元年度関東新中会総会を開催しました。

同時刻には、同区内で新天皇の即位祝賀パレードが行われており、その賑わいの中、総会が進行されました。

出席者は約六十名、来賓も四名をお迎えし、大前関

うに生き生きと語られ、出席者一同、お話に引き込まれた次第です。

新宮高校のスーパースター井崎(前岡)投手のウラ話等もお聞きすることができ、有意義な講演を頂きました。

その後、後呂幹事の音頭で懇親会が始まり、終始和やかな雰囲気包まれ、故郷を懐かしむ貴重な時間を過ごし、最後には前田校長のリードで校歌を合唱し、懇親会を終えました。

なお、来年度の総会は十一月十五日(日)に予定しております。(小久保 記)

なお、当日の出席者、次の通りです。

〈来賓〉

西川正修、國見一郎、前田成穂、高須崇

〈講師〉

佐藤卓彌

〈新中卒業生〉

大石道明

〈新高卒業生〉

小池忠一、角隆平、福田安美、田島宏、後呂岩平、谷上千雅司、坂野洋南、森本輝雄、倉本哲也、山室慶一、仲伸一、木村予年子、畑崎孝子、池島多年子、丸山富子、米山万寿子、玉置和子、宮本哲哉、尾崎啓、川崎まゆみ、山口千穂子、横山知子、岸野平子、清水正大、木村徹三、西秋男、山崎漢子、大前卓也、青木英輔、山田殖保、勝股敦、関一武、西澤征訓、向井弘次、西岡廣直、三木徹子、南和文、仲光男、小久保泰宏、植松繁雄、西雅幸、後呂眞次、河原井秀子、田代純子、鈴木鉄士、切石むつみ、古谷洋子、倉本秀彦、國見京子、坂本広美、島袋浩次、浦木教司

〈特別参加〉

河野和憲



令和元年度関東新中会総会 2019年11月10日 於 アルカディア市ヶ谷(私学会館)

約七十年前の青春を昨日の出来事のように感じました。

新高第三十回卒 令和最初の還暦同窓会

旧友との楽しい時間は瞬く間に...

〜百九十一名がホテル浦島に集う〜

新高第三十回卒(昭和五十三年三月卒業) 令和最初の還暦同窓会が、一月三日、『ホテル浦島』『日昇館』にて開催され、麗かな初春の一日、百九十一人の懐かしい顔が集った。

記念集合写真を撮影後、司会進行役の榎本(山本)友子さんと大前(浜口)佳代さんが開会の辞を告げ、十一組出身、熊野阿須賀神社宮司・西俊行さんにより『還暦のお祓い』が斎行された。厳肅なムードの中、続いて宮司と六組出身で松原恵苑書院主宰・松原恵子さんによる『笛と書道』『ジョイントパフォーマンス』がス

タートした。まず中谷(久々湊)由佳さんが「還暦の由来」を朗読。続いて宮司の笛の演奏へ、曲は「阿須賀」と「熊野古道」。笛の美しい音色が流れる中、松原さんが三五〇×二六〇cmの紙面に令和のお正月に因んだ「紅梅の図」と、大字で二文字「還暦」を揮毫。その大作をスタッフ(補助:斎藤鉄郎君、堂城浩嗣君、岡崎満君、川上(桑原)好美さん、中山(門)智恵子さん、照明:赤井一成君、川上哲生君)七人の皆さんが手際よく掲示披露して喝采の拍手を浴びた。次に八組長谷徳蔵幹事代表が「恩師の先生方はじめ

二百人近くの同級生の皆様に参加して下さり大変嬉しく思います。学生時代に戻ってゆつくり楽しんで下さい。」と挨拶を述べ、春から会議を重ね準備してきたクラスの幹事の紹介、また、二十五人の物故者に対して黙祷が捧げられた。続いて、各クラスの担任で来賓の青山富男先生、正田真臣先生、山本卓先生、丸石敏清先生、中野哲先生の紹介と花束贈呈、恩師代表として青山先生がご祝辞の中で「昨今の異常な自然現象や世界情勢の中で、サバイバルの為には自分で自分を切り切る体力をつけ

ることが重要、そして自分だけでなく世のため人のために残された命を使いたい」とご自身の生き方を示してくださった。その後、一組の里中陽互君が威勢よく音頭を取って乾杯、会場が一気に和らぎクラスメイトとの歓談で盛り上がる中、先輩の浦木さん小屋敷さん本さんの三人による「太鼓」と「フォークソングライブ」が披露されて懐かしいあの頃がよみがえり、旧友との楽しい時間は瞬く間に過ぎていよいよクライマックスへ。十組安井直人君の指揮のもと旧校歌を熱唱する皆の顔はすっかり無邪気な学生時代に戻っていた。

新宮中学・新宮高女・新宮高校
新宮三校合同関西同窓会総会
—“台風二モ負ケズ”に開催—



で新幹線、紀勢本線が運休し阪神地区の交通機関も運行が懸念される状況で参加者は例年より少数の二十三名ではあったが、千葉や高知からの出席者もあり人数であるメリツトを生かして学校、学年の枠を超えた交流ができた同窓生相互の親密さを深める総会となった。

次いで後呂好俊・新宮高等学校事務局長より台風の影響で急遽帰郷された夏山晃一氏(新中会長・新宮高校同窓会長)と前田成穂新宮高等学校長の祝辞の代読および新宮高校の現状についてのお話があった。会計報告に続いて懇親会となり世代を超えた談笑の輪が各テーブルに広がった。宴の途中で例年好評の「お楽しみ抽せん会」が始まり、勝浦漁港直送まぐろ、紀州銘菓に加えて阪口さんお手製のネックレスが出品され当選者の喜びの声と拍手が会場を大いに盛り上げた。三校の校歌斉唱、阪口さんのリードにより全員で「ふるさと」「みかんの花咲く丘」を合唱し、続いて全員で記念撮影した後、参加者それぞれの台風による帰路の対応のため次回の再会を約して随時解散し、十四時三十分にお開きとなった。

台風は進路を東寄りに移

第三十回卒業生が
同窓会に寄付

新宮高校第三十回卒業生の同窓会が、令和二年一月三日に那智勝浦町のホテル浦島で百九十一名が出席して開催されました。二月十三日(木)に、第三十回同窓会の代表幹事である長谷徳蔵さんと幹事の榎本友子さん、大前佳代さんが本校を訪れ、同窓会の西哉素史会長に余剰金を贈呈されました。

第九回生同窓会開催

令和元年十一月二十三日



去る十一月二十三日、ホテルグランヴィア大阪において、我々新高九回生の同窓会が開催されました。四十二名の参加で、中には八十一歳になって初めての参加という元気な方々もいて、大いに盛り上がりました。

第四十回卒業生が
同窓会に寄付

新宮高校第四十回卒業生の同窓会が、令和二年一月四日に那智勝浦町のホテル浦島で百八十八名が出席して開催されました。二月十三日(木)に、第四十回同窓会の実行委員長である村上健さんと副実行委員長の大前美和さんが本校を訪れ、同窓会の西哉素史会長に余剰金を贈呈されました。

第三十九回卒業生が
同窓会に寄付

新宮高校第三十九回卒業生(一九八七年三月卒業)の同窓会が、平成三十一年一月二日に串本町のホテルアンドリゾーツ和歌山串本で二百名が出席して開催されました。その際の余剰金の贈呈式が五月七日(火)本校で行われました。

同窓会実行委員長の平田智也さんと副実行委員長の泉晶子さんから本校の同窓会夏山晃一会長に寄付金として手渡されました。夏山会長は「活動資金が不足している中で非常にありがたい。大切に使用させていただきます。」と感謝の言葉を述べられました。

